

2024年4月10日

### 「EM1 e:」「Motocompacto」「BF350」「Miimo」が 2024年レッド・ドット・デザイン賞：プロダクトデザイン部門を受賞

世界的に権威のあるデザイン賞の一つ「レッド・ドット・デザイン賞<sup>※1</sup>」プロダクトデザイン部門において、電動二輪車「EM1 e: (イーエムワン イー)」、電動スクーター「Motocompacto (モトコンパクト)」、大型船外機「BF350 (ビーエフサンビャクゴジュウ)」、ロボット芝刈機「Miimo (ミーモ)」の4製品が「レッド・ドット賞」を受賞しました。Hondaとして「レッド・ドット賞」の受賞は5年連続となります。



EM1 e: (欧州仕様車)



Motocompacto



BF350



Miimo

※1 レッド・ドットは1955年に設立された、世界的に最も権威あるデザインに関する賞の一つ。主催はドイツ・エッセンを拠点とするノルトライン・ヴェストファーレン・デザインセンター。プロダクトデザイン部門は51カテゴリーに分けられ、主に工業製品を対象に、デザインの革新性、機能性、耐久性、人間工学など9つの基準から審査されます

## 【各製品について】

### ■ 「EM1 e:」

EM1 e:は、「ちょうど e: (いい) Scooter」を開発コンセプトに、お客様の日々の生活スタイルにマッチする、パーソナルコンピューターを目指して開発された電動二輪車です。動力用電源には、交換式バッテリーの Honda Mobile Power Pack e:を 1 個使用。クリーンで静かな走行を可能にしています。

#### 《デザインの特長》

主要部品の配置を最適化することで、シンプルでスリムな車体パッケージとしています。灯火器には、夜間走行時の安心感にも貢献する高輝度な LED を採用。ヘッドライトは凹凸のないフラッシュサーフェスのシンプルなデザインとし、EM1 e:がもつアイコンニックな表情を演出しています。

### ■ 「Motocompacto」

Motocompacto は、乗用車「シティ」搭載用トランクバイクとして 1981 年に発売された「モトコンポ」をモチーフに、現代版にアレンジした電動スクーターです。EV とともに使用いただくことを想定したファースト/ラストワンマイルモビリティとして、折りたたむことで手軽に持ち運ぶことができるほか、EV への積み込み、狭い場所への収納を可能としました。

#### 《デザインの特長》

どのような場所にも馴染むシンプルで洗練されたスタイリングと、折りたたみによるコンパクトなデザインが特長です。このようなデザインを採用することで、ステッカーなどによるデコレーションといったパーソナライズも可能で、所有する喜びを感じることができるモビリティとしました。

### ■ 「BF350」

BF350 は、新たに専用設計で開発した V 型 8 気筒エンジンを搭載し、排気量 4,952cm<sup>3</sup>、最大出力 350 馬力の力強い推進力を発揮する Honda 船外機のフラッグシップモデルです。豊かなトルクからもたらされる高い走破性に加え、新設計のクランクシャフトを採用することで、高い静粛性・低振動を実現しています。また、環境にやさしく経済的な船外機を目指し、クラストップレベルの燃費性能<sup>※2</sup>を達成しました。

#### 《デザインの特長》

人や自然との一体感をコンセプトに、これまでの Honda 船外機が表現してきたシンプルかつクリーンなスタイリングを継承しながら、Honda 船外機のフラッグシップにふさわしい高級感を表現した「Noble Motion Form」デザインを採用。立体ロゴやクロームメッキを配置することで、上質感のあるスタイリングに仕上げました。

※2 2024 年 3 月時点 Honda 調べ

## ■ 「Miimo」

Miimo は、電動で自走しながら自動で作業範囲内の芝を刈り取るロボット芝刈機です。充電残量を検知して自ら充電ステーションに戻り、再充電を行う自動充電機能を搭載するなど、芝刈り機能の自動化を実現しています。2023 年から欧州にて販売している最新モデルでは、衛星測位システムの位置情報を基にした「スマートホーミング」や、より狭い通路やスペースの作業が可能になる「ショートカットワイヤー」を導入し、作業効率のさらなる向上を実現しています。

### 《デザインの特長》

家族が自宅の庭でリラックスして過ごすシーンをイメージし、「愛着を持てるガーデンパートナー」をデザインコンセプトとしました。生命感溢れる抑揚と、愛着を感じるソフトで丸みのある曲線美を追求しながら、狭いところでももぐりこめるコンパクトで低重心なフォルムを採用しました。

## ■ 株式会社本田技術研究所 常務取締役 デザインセンター担当 南 俊叙のコメント

「世界的なデザインアワードであるレッド・ドット・デザイン賞のプロダクトデザイン部門を受賞できたことを大変光栄に思います。EM1 e:、Motocompacto、BF350、Miimo のデザインには、“人を動かし、心を動かし、世界中に夢を拡げていく”という Honda の想いが込められています。今年もレッド・ドット・デザイン賞を受賞することができたのは、このような想いに皆様が共感していただけた結果だと考えています。今後も Honda は、自らが夢見るモビリティを通じ、世の中に“驚きと感動”を提供し続け、“夢の力”を原動力に、人と社会を前進させる企業となることを目指します」

Honda デザインアワード 受賞歴

<https://global.honda.jp/design/award-history/>